



東彼杵町のいま

- 学校施設の老朽化が進んでおり、長寿命化計画に基づいた施設の補修・改修が必要です。
- 質のよい教育環境だけでなく、郷土愛を育む特色ある教育の充実が必要です。
- 情報教育や国際理解教育、キャリア教育など新しい時代を生きる力を身につける教育の推進が必要です。
- こどもたちの食への知識や関心を高めるための食育の推進が必要です。

＼めざせ！／

10年後の姿

こどもたちが郷土愛や生きる力を身につけるために主体的に学習し、  
健やかな成長を地域全体で見守るまちになっています

＼成果指標／

小・中学生の全国平均並の学力の維持  
(国語・算数(数学)2教科)

103.0% ▶ 95.0%以上を維持  
令和4(2022)年度 ▶ 令和15(2033)年度

※全国学力・学習状況調査結果の小・中学生の全国平均正答率を100%としたときの町の平均正答率

地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う  
生徒の割合(中学生)

60.1% ▶ 全国平均以上を維持  
令和4(2022)年度 ▶ 令和15(2033)年度

※令和4年度全国平均40.7%

さあ、10年後に向けて取り組もう！

取り組み  
**1**

こどもたちが主体的に学ぶ環境をつくれます

行政が取り組むこと

- ▶ ICT機器を活用した学習を推進するなど、将来の変化に対応できる学習ツールの検討と導入を行います。
- ▶ 国・県が実施する学力調査結果をもとに、授業内容の改善に向けた研修を行います。
- ▶ 町独自の学力調査を実施し、こどもたちのつまづきや苦手の解消につなげます。
- ▶ 一人ひとりの個性や能力を尊重し、生徒の数に合わせた寄り添った「生きる力」を育む教育環境をつくれます。
- ▶ いじめや不登校といった課題を抱えるこどもに寄り添い、解決に向けて教育相談体制とこどもの心のケアを充実させます。

＼まちのみんなで取り組むこと／

- 自分のペースで、積極的に学びましょう。
- こどもの将来について、家庭で話し合ってみましょう。
- 家庭での学習時間をつくり、コミュニケーションを取りながら学ぶ時間を設けましょう。

取り組み  
**2**

家庭や地域とともに育てる学校をつくれます

行政が取り組むこと

- ▶ 学校運営協議会(コミュニティスクール)において、めざすこども像や学校運営について話し合います。
- ▶ 学校やPTA、企業等と連携し、職場体験や家庭学習の機会を設けます。

＼まちのみんなで取り組むこと／

- 学校運営協議会で「めざすこども像」について協議しましょう。
- 地域や関係機関が協力して、身近な場所でこどもたちが集まり学習や体験ができる場所をつくりましょう。

用語解説

情報教育

情報についての知識、活用のしかたなどを幅広く身につける教育のこと。

国際理解教育

文化や考え方など、双方の「違い」を理解し、相手を尊重することで相互理解の力を養う教育のこと。

キャリア教育

一人ひとりの社会的・職業的自立に必要な能力や態度を身につけることで、仕事をはじめとした将来の生き方に対する考えを促す教育のこと。

学校運営協議会

地域や社会の実情に沿った学校となるようにしていく組織のこと。学校・保護者・地域が一体となって学校の運営について協議を行う。



取り組み

### 3 就学前教育を充実させます

#### 行政が取り組むこと

- ▶遊びと学びの連続性、就学前後のギャップを埋めるため、認定こども園などと小学校の連携を推進します。
- ▶幼児が豊かな心を育むことができるよう、地域との連携や特色を活かした保育・教育を推進します。

#### ＼まちのみんなで行き組むこと／

- こどもの発達や就学で気になることがあれば、関係機関に相談しましょう。

取り組み

### 4 ふるさとへの愛着を育みます

#### 行政が取り組むこと

- ▶職業体験などを通じて地域との交流を通じたキャリア教育やふるさと教育を推進します。
- ▶地域や町民と関わりながら学ぶ機会をつくり、コミュニケーションを通じて郷土愛を育みます。
- ▶自然や歴史、文化や地域の産業など、東彼杵町でしか得られない学びの機会の充実を図ります。

#### ＼まちのみんなで行き組むこと／

- 地域や関係機関が連携し、地域のことや地域で働くことについて、学び体験する機会をつくりましょう。



取り組み

### 5 こどもたちへの食育を推進します

#### 行政が取り組むこと

- ▶給食時間での食文化への関心や食事マナーの啓発を進めます。
- ▶給食配膳表などの配布を通じて、保護者への食や学校給食に関する情報を提供します。
- ▶家庭での共食や食事を通じたコミュニケーションの大切さについて啓発を進めます。
- ▶地域の海産物や農産物を使用した郷土料理を伝承し、地産地消や郷土愛を深めます。

#### ＼まちのみんなで行き組むこと／

- 連絡帳や保護者会などの機会を利用してこどもたちの学校生活について把握しましょう。
- 家族そろっての食事の機会をもち、コミュニケーションを取りましょう。

取り組み

### 6 効率的で安全な学校のあり方について検討します

#### 行政が取り組むこと

- ▶将来の学校のあり方を検討するため、小中一貫教育制度検討委員会を設置します。
- ▶業務の明確化とデジタル化を進め、教育の質の向上や教員のゆとりを確保します。
- ▶安全・安心で学校へ行きたいと思える環境づくりに向けて、施設の維持と計画的な更新を行います。

#### ＼まちのみんなで行き組むこと／

- 家庭や地域で学校行事などに協力しましょう。



関連する計画

- 東彼杵町教育大綱 ●東彼杵町教育要覧 ●健康ひがしそぎ21 ●東彼杵町学校施設長寿命化計画



東彼杵町のいま

- 学校と地域が連携し、学年活動において保護者と子どもが時間を共有できる機会を設けています。
- 地域との交流活動は増加傾向にありますが、参加する人材に固定化が見られます。
- 町民の生涯学習活動の場として、東彼杵総合会館などの社会教育施設の利用促進を図る必要があります。

めざせ！

10年後の姿

ともに学ぶことを通じて地域や家庭への愛着を深め、  
生涯にわたっていきいきと暮らせるまちになっています。

成果指標 /

生涯学習・体験講座の実施件数

3 講座

令和4(2022)年度

6 講座

令和15(2033)年度



## さあ、10年後に向けて取り組もう！

取り組み

1

### 幅広い世代が学べる機会を充実させます

#### 行政が取り組むこと

- ▶ 若い世代や子育て世代など、幅広い世代が興味を持てる生涯学習の機会をつくれます。
- ▶ SNSを通じて開催内容や活動の様子を発信します。
- ▶ オンラインでの開催など、時間の制約なく学ぶ機会を充実します。

#### まちのみんなで取り組むこと /

- 何歳になっても学ぶ意識をもって、興味・関心をきっかけに積極的に学習の場に参加しましょう。

取り組み

2

### 身近な地域で学べる環境を整えます

#### 行政が取り組むこと

- ▶ 地域活動の拠点となる公民館での活動の促進を図ります。
- ▶ 地域のニーズに合わせた学習機会が提供できるよう、学習メニューの充実を図ります。
- ▶ 幅広い世代に図書室を利用してもらえよう、多様な情報を発信します。
- ▶ 学びたい人と、学んだ成果を活かしたい人とのマッチングを行い、ともに学び合う関係の構築をめざします。
- ▶ 子どもや若者世代が活動に主体的に参加できるよう、地域学校協働活動の充実と地域コーディネーターの育成を進めます。

#### まちのみんなで取り組むこと /

- 一人ひとりの特技やノウハウを地域の財産として認め合い、学ぶことの楽しさを共有しましょう。
- 地域の公民館や図書室を積極的に活用し、身近な場所で誰もが学べる環境をつくりましょう。

用語解説

地域コーディネーター

地域学校協働活動推進員。地域と学校が共同で行う取り組み（地域学校協働活動）に向けて、企画や調整、学校と地域との情報共有、町民への呼びかけなどを行う。

### 3 親子がともに学べる家庭教育の機会を充実させます

#### 行政が取り組むこと

- ▶ ながさきファミリープログラムを活用した家庭教育講座を実施します。
- ▶ ボランティアと連携したこどもの読書活動など、魅力ある図書室づくりを推進します。
- ▶ 家庭教育に関する情報提供や相談ができる人材を育成します。
- ▶ 家庭教育支援員の組織化を進め、各地域において活動ができる体制をつくります。

#### ＼まちのみんなで行くこと／

- 保護者同士や地域とつながりをつくり、いざというときに相談できる関係を持ちましょう。
- PTA 活動やボランティア、地域の行事に親子で参加しましょう。
- 事業所などにおけるワーク・ライフ・バランスを推進し、男性の家庭参画や適切な家庭での役割分担ができるようにしましょう。

### 4 地域でこどもを育てる環境をつくります

#### 行政が取り組むこと

- ▶ 公民館などを活用し、親子共同体験や地域での世代を超えた交流・活動の場をつくります。
- ▶ こども会の活動内容や活動単位の見直しを行い、保護者の負担軽減と地域での子育て活動を支援します。

#### ＼まちのみんなで行くこと／

- 地域でこどもを育てる意識を持ち、あいさつや見守り活動を行いましょう。
- 子育ての知識や子育て世代の価値観への理解を深めましょう。

#### 関連する計画

- 東彼杵町教育大綱
- 東彼杵町教育要覧
- 東彼杵町公共施設等総合管理計画

#### 用語解説

##### ながさきファミリープログラム

長崎県が実施する参加型学習プログラム。保護者などが子育ての悩みや体験についてワークショップを通じて語り合うことで、共感やつながりをつくり、子育ての不安を取り除くとともに、子育てのヒントを得られるように構成されている。

## ひがしそのぎみらい工房

### 実施レポート その3

#### 第2回テーマ

### みんなでつくる“まちの未来予想図”

「理想の東彼杵町ってどんなまち？」これからやりたいことや、解決しなければいけないことを話しながら、みんなで未来のまちの姿を考えました。

#### はじめに

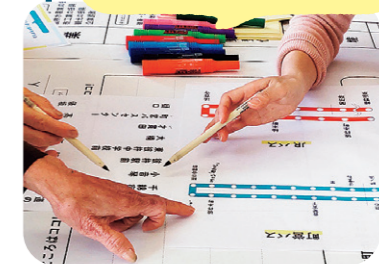
10年後の東彼杵町で暮らしているつもりになって想像してみましょう！



第1回のおさらいと、今回のワークの説明をしました。

#### アイスブレイク

次のバス停はどこだっけ？



みんなの記憶を頼りにまちを走るバスの路線図パズルに挑戦！

#### ワーク前半開始！

10年後の東彼杵町の姿を、いろんな人の立場になったつもりで考えていきます。



今ある“いいところ”も残っていてほしいよね！



10年後の人口はどのくらいだろう？





東彼杵町のいま

- 新型コロナウイルス感染症の流行などにより、文化芸術活動・スポーツ活動にふれる機会が減少しています。
- 地域の伝統文化は、少子高齢化に伴う継承者不足が懸念されています。
- 総合型スポーツクラブは現在 11 種目が実施されていますが、参加者の減少が進んでいます。

\めざせ!/\

10年後の姿

地域文化や芸術、スポーツ活動が盛んに行われ、誰もが楽しみや生きがいをもてるまちになっています。

\成果指標/\

文化活動の推進と地域文化の継承の満足度

スポーツ実施率

9.9 %  
令和4(2022)年度

▶ 20.0 %  
令和15(2033)年度

23.2 %  
令和4(2022)年度

▶ 54.0 %  
令和15(2033)年度

さあ、10年後に向けて取り組もう!

取り組み  
1

文化・芸術・スポーツを通じて互いを尊重できる地域をつくれます

行政が取り組むこと

- ▶ 文化芸術団体やスポーツ団体が持続的な活動ができるよう、後継者の育成や活動の場の提供などの支援を行います。
- ▶ 年齢や性別、障がいの有無に関わらず、誰もが文化・芸術・スポーツ活動に親しみ参加できる機会をつくれます。
- ▶ 音声ガイドや手話、SNSなどを活用して、障がいのある人や外国人など、誰もが文化・芸術にふれることができる環境を整えます。

\まちのみんなで取り組むこと/\

- 地域や関係団体が協力して、誰もが参加できる文化・芸術・スポーツに関するイベントを企画しましょう。

取り組み  
2

子どもたちの文化・芸術・スポーツにふれる機会を充実させます

行政が取り組むこと

- ▶ 幼少期から文化・芸術・スポーツにふれる機会を設けるため、文化ホールでのイベントやスポーツイベントを充実させます。
- ▶ 文化・芸術団体やスポーツ団体と連携し、地域学校協働活動における文化・芸術・スポーツ体験の機会を提供します。

\まちのみんなで取り組むこと/\

- 地域や学校が連携し、子どもたちに文化・芸術・スポーツを体験できる機会をつくりましょう。



### 3 文化・芸術・スポーツにふれる環境を整えます

#### 行政が取り組むこと

- ▶文化ホールをはじめ、町内の社会教育施設の計画的な改修を行います。
- ▶利用者のニーズを把握し、町内のスポーツ施設の改修や器具の配置を推進します。
- ▶歴史民俗資料館を中心とした歴史公園における体験学習コンテンツや交流の充実を図ります。
- ▶公民館が地域の文化交流の拠点となるよう、企業や文化芸術団体によるアウトリーチ活動を推進します。
- ▶アスリートとの交流機会やスポーツ能力測定の実施を通じて、子どもたちのスポーツ意欲の醸成に取り組めます。

#### \まちのみんなで行くこと/

- 町内の社会教育施設や文化施設、スポーツ施設を積極的に利用しましょう。
- 地域の行事や祭りが継続できるよう、公民館や神社などの地域で集まる場所の清掃を行きましょう。



### 4 まちの文化・伝統を守ります

#### 行政が取り組むこと

- ▶町が所有する文化財の適切な保存管理と積極的な活用を推進します。
- ▶地域や企業・大学などと連携し、地域資源を活かした体験コンテンツをつくります。
- ▶外部人材や専門機関のノウハウを積極的に活用し、伝統芸能の保全団体の活動と文化継承を支援します。

#### \まちのみんなで行くこと/

- 伝統芸能をはじめとした郷土学習の機会をつくり、地域学校協働活動を推進しましょう。
- デジタル技術と伝統文化を掛け合わせるなど、豊かな想像力で地域資源の磨き上げを行きましょう。

### 5 誰もがスポーツを楽しめる機会を充実させます

#### 行政が取り組むこと

- ▶関係機関と連携し、質の高い指導者の養成を支援します。
- ▶総合型スポーツクラブの周知を進め、会員の募集を行うとともに、それぞれの志向やレベルに合わせた種目の追加や整理を行います。
- ▶部活動の地域移行に取り組めます。

#### \まちのみんなで行くこと/

- スポーツにふれる機会に参加し、運動する習慣を持ちましょう。
- スポーツを通じて様々な人と交流を深めましょう。
- スポーツの経験がある人は、経験を活かして、指導などの主体的な活動に参加しましょう。

#### 関連する計画

- 東彼杵町教育大綱 ●東彼杵町教育要覧 ●東彼杵町公共施設等総合管理計画

みんなのこゑ

### 将来の夢はなんですか？

足が不自由な人を助ける仕事

和菓子職人

全国から注目されるお茶農家

野球選手

プログラマー

みんなの役に立つ仕事

ひとが喜ぶ仕事

デザイナー

サッカー選手

研究者

消防士

看護師

爬虫類カフェがやりたい!

人助け

考え中

動画配信者

自分の力を発揮できる仕事

起業する

ボート選手

まだ決めてない!

小児科の病院をつかって地域に恩返しをしたい

学校の先生

保育士になって卒業したこども園で働きたい

※小・中学生アンケートより抜粋

政策 21 多文化共生



東彼杵町のいま

- 外国籍の人の定住や情報化・国際化が進み、身近な地域においても様々な文化にふれる機会が増えています。
- 多文化共生社会の実現に向けて、地域での多文化に対する理解を深めるとともに、外国人の生活にも対応した環境整備が必要です。
- 幼いころからの国際感覚の醸成や異文化交流を通じて、町民のグローバル意識を高めていく必要があります。

めざせ！

10年後の姿

お互いの文化を認め合い、  
国籍を問わず誰もが暮らしやすい多文化共生のまちになっています。

成果指標

友好都市締結数

交流事業年間開催数

0 都市

1 都市

0 回

1 回以上

令和4(2022)年度

令和15(2033)年度

令和4(2022)年度

令和15(2033)年度

さあ、10年後に向けて取り組もう！

取り組み

1 多文化共生のまちづくりを進めます

行政が取り組むこと

- ▶ 役場窓口での翻訳機の設置やホームページの多言語化など、外国籍の町民への相談体制や情報提供の充実を図ります。
- ▶ やさしい日本語の普及・啓発を進め、町内在住外国人が、町民と気軽に交流できる場を創出します。
- ▶ 外国籍の町民にも配慮した災害対策を進めます。

まちのみんなで取り組むこと

- 地域において、外国籍の人も参加できる交流機会をつくりましょう。
- やさしい日本語について理解を深め、地域で困っている外国籍の人がいれば活用しましょう。

取り組み

2 国際交流の機会を充実させます

行政が取り組むこと

- ▶ そのぎ茶をはじめとした、東彼杵町ならではの文化を通じた国際交流のプログラムを充実させます。
- ▶ 町内の小・中学生を対象とした国際交流事業を実施します。

まちのみんなで取り組むこと

- 世界の様々な文化や歴史を知り、理解を深めましょう。





東彼杵町のいま

- 性別や年齢、障がいの有無などで差別を受けることなく、個性と人権が尊重された共生社会に向けた取り組みが必要です。
- 男女があらゆる分野において参画し、責任を分かち合う男女共同参画社会の実現に向けて、女性の活躍推進や固定的性別役割分担意識の解消が必要です。
- ワーク・ライフ・バランスによる仕事と生活の両立や働き方改革の推進により、誰もが地域社会や家庭で活躍できる社会をつくる必要があります。

＼めざせ！／

10年後の姿

誰もが個性や能力を活かしながら、  
自分らしく暮らし活躍できるまちになっています。

＼成果指標／

人権相談開催回数

審議会などにおける女性登用率

3回

3回

16.0%

30.0%以上

令和4(2022)年度

令和15(2033)年度

令和4(2022)年度

令和15(2033)年度

さあ、10年後に向けて取り組もう！

取り組み

1

一人ひとりの人権を守る取り組みを進めます

行政が取り組むこと

- ▶ 町内での人権啓発を実施します。
- ▶ 人権に関わる相談対応や支援体制について、関係機関と連携し対応します。
- ▶ 教職員への研修などを通じて、人権教育を推進します。

＼まちのみんなで取り組むこと／

- どんな差別やいじめも認めることなく、互いの人権を尊重しましょう。
- 人権問題について学ぶ機会に参加し、人権への理解や意識を高めましょう。

取り組み

2

男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めます

行政が取り組むこと

- ▶ 男女共同参画に関する啓発を実施します。
- ▶ 男女がともに仕事と生活を両立できるよう、ワーク・ライフ・バランスの啓発を行います。
- ▶ 役場における管理職などへの女性登用や、働き方改革を推進します。

＼まちのみんなで取り組むこと／

- 「男だから」「女だから」と決めつけず、一人ひとりの個性や能力を尊重しましょう。
- 男女がともに家庭の役割を分担できるよう、職場や家庭において配慮しましょう。

取り組み

3

あらゆる暴力の根絶に向けて取り組みます

行政が取り組むこと

- ▶ 暴力や虐待の防止や相談・支援体制について、関係機関と連携を強化します。

＼まちのみんなで取り組むこと／

- 暴力や虐待を許さず、周囲で虐待が疑われたときには、相談窓口を活用しましょう。

関連する計画

- 東彼杵町男女共同参画計画
- 東彼杵町特定事業主行動計画

用語解説

固定的性別役割分担意識

「男は仕事、女は家庭」など、性別を理由にして役割を固定的に分ける考え方。

ワーク・ライフ・バランス

仕事と生活の調和の意味。仕事や生活の時間をバランスよく配分し充実させること。



# ひがしそのぎみらい工房

## 実施レポート その4

ワークショップもいよいよ大詰め!最後はみんなで未来のための取り組みを考えよう!

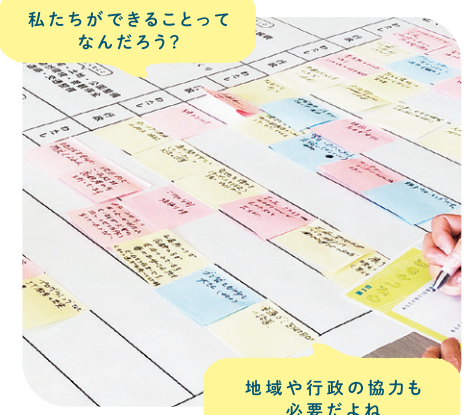
### ワーク後半!

未来のまちの姿を実現させるために、「町民ができること」  
「行政が取り組むこと」についてアイデアを出しました。



- 学校との交流
- 子育て支援の充実
- 空き家の活用
- 災害のない地域づくり
- 町内で買い物をする
- 地域の人となかよくする
- 教育・医療・福祉の連携
- 町民参加型イベントの開催
- まちの伝統芸能を知る

- まちの特産物で加工品づくり
- 農業への支援
- 海岸の維持・整備
- 農業体験の受け入れ
- 商店街の活性化
- ドローン配達への導入
- 毎日からだを動かす
- 支援が必要な家庭への支援
- 子ども一人ひとりに合わせた教育環境
- 親子でウォーキング大会
- グラウンドゴルフへの参加
- 身近に相談できる場をつくる



- 転入してきた人との交流
- 地域の会議などを参加しやすい時間に
- 子ども会の充実
- 自治会行事の見直し



ワークショップで挙げられた意見やアイデアは、総合計画の「行政が取り組むこと」「まちのみんなで取り組むこと」を考えるうえで参考にしました。  
たくさんのアイデアをありがとうございました!